

**卒業生答辞 (全文の2分の1を抜粋)**

卒業生代表 新〇 〇〇ら

前文省略  
今この場に立ち、中学3年間を振り返ってみると、新しい制服に身を包み、お互いどきどきしながら迎えた入学式が昨日のように思い出され、時の流れの早さを実感します。毎日校舎からは、楽しそうな話し声が聞こえ、普段の何気ない会話で笑う日々がとて幸せでした。もちろん生活の中では楽しいことばかりではなく、悩みや大変だったこともあります。たくさんの方々に支えられ乗り越えていき、素晴らしい思い出にすることができました。その中でも、伊子茂小中学校の仲間との思い出は、数えきれないほどあり、忘れることのない私の宝物です。楽しい3年間ありがとうございました。

在校生との思い出省略  
中学3年の5人とは長い時間共に学び、苦難を乗り越えてきました。その中でも思い出に色濃く残っているのは、今年度の運動会で行った応援演舞と学習発表会です。応援演舞では練習の成果を出し、成功させることができましたが、そこまでは、不安や焦り、去年の演舞を超えなければいけないというプレッシャーから何度もぶつかり合いました。学習発表会では8人(2・3年複式学級)で協力してハンドベルを演奏し、きれいな音色を奏でることができました。どうすれば8人全員が主役となり、成功させることができるのか、いくつもの話し合いを重ね、たくさん悩みましたね。この経験で私達は本音を伝え協力し、男女関係なく何でも気軽に話すことができる仲間になっていったと思います。この先辛いことや悩むことがあったときは、6人で苦難を乗り越えた日々や築き上げた絆を思い出し、努力していきたいと思います。

本日この場には、地域の皆様、全員はいらっしゃいませんが、今まで私達を支えてくださりありがとうございました。学校行事では温かい応援や見守りをしてくださり、とても力になりま

した。この島で学んだ人の温かさを忘れずに、島を離れても、優しく思いやりを持った人間になれるように努力していきたいと思えます。

先生方との思い出省略  
私は将来、先生方のような一人一人に寄り添える教員を目指していきたいです。それからいつも私のそばで支えてくれた家族。お父さんは、普段無口であまり会話がなけれど、私が悩んでいることに気づいて何も言わずにドライブに連れて行ってくれました。あの二人でドライブした夜は忘れません。お母さんは、私の進路について本当にたくさんを考え、支えてくれました。自分の時間を割いて相談に乗ってくれたり、夜遅くまで勉強に付き合ってくれたり、ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。二人には、時には体調を崩して心配をかけて、またある時には強く当たって反抗して、たくさん迷惑をかけました。ごめんなさい。私の夢を全力で応援してくれた二人に恩返しをするためにも、高校では努力をして、全力で目標に向かっていきたいと思えます。ありがとうございました。そして、妹のか〇〇。か〇〇が忙しいときに小さい妹たちを見せたり、家の手伝いをお願いしたりしてごめんなさい。喧嘩をして言い合いをするあの賑やかな日々がなくなってしまうのは少し寂しいです。か〇〇は、自分の好きなことをとにかく突き詰めて、努力していく力があります。これから夢について悩むことがあると思いますが、自分の好きなことを思いっきり楽しんでください。

今日私達3年生は、光り輝く新しい世界に向かって、伊子茂小中学校を卒業します。それぞれの道を歩んでいく中で、私達の前にはたくさん壁が立ちます。しかし、私達には共に苦難を乗り越えて、手に入れた絆があります。その絆を思い出せば自然に活力がわき、どんなことにも立ち向かえると思えます。

最後になりましたが、今まで支えてくださり、私達の大切な時間に出会ってくださった全ての方々に改めて心から感謝申し上げます。そしてこれからもご指導よろしくお願ひします。

後文省略

**さくら(独唱) 歌・作詞・作曲：森山直太郎**

僕らはきっと待ってる 君とまた会える日々を  
さくら並木の道の上で 手を振り叫ぶよ  
どんなに苦しい時も 君は笑っているから  
挫けそうになりかけても 頑張れる気がしたよ

霞みゆく景色の中に あの日の唄が聴こえる

さくら さくら 今、咲き誇る  
刹那に散りゆく運命と知って  
さらば友よ 旅立ちの刻 変わらないその想いを 今

今なら言えるだろうか 偽りのない言葉  
輝ける君の未来を願う 本当の言葉

移りゆく街はまるで 僕らを急かすように

さくら さくら ただ舞い落ちる  
いつか生まれ変わる瞬間を信じ  
泣くな友よ 今惜別の時 飾らないあの笑顔で さあ

さくら さくら いざ舞い上がれ  
永遠にさんざめく光を浴びて  
さらば友よ またこの場所で会おう  
さくら舞い散る道の上で

**君は何かができる (マンガキャプテン主題歌)**

作詞：山上路夫 作曲：木森俊之

若い日はみな 何かをめざせ  
秘めた力 自分じゃわからないよ  
夢を大きく持とう そうだ とびきりでかく

答えよりもっと 大事なことは  
勇気出して 自分を試すことだ  
君は何かができる 誰も何かができる

熱い想い 燃やせばそれで 心も体もさわやかだ  
僕らは

若い日はみな 進んでゆけよ  
うしろ向くな 前だけ向いてゆけよ  
それが青春なんだ それが青春なんだ

泣ける日もある そんな時には  
風の中に 涙は吹き飛ばせよ  
君は何かがやった 僕も何かがやった

この胸が今 すがすがしいよ  
きのうよりも 自分が大きくなった

それが青春なんだ それが青春なんだ

熱い想い 燃やせばそれで 心も体もさわやかだ

熱い想い 燃やせばそれで 心も体もさわやかだ  
僕たちは

**4月の主な行事**

- 6日(水) 新任式、始業式 入学式(14:00~)
- 7日(木) 身体計測、舞台解体 標準学力検査(~8日)
- 8日(金) 生徒会対面式
- 12日(火) 家庭訪問(~13日)
- 14日(木) 避難訓練(地震・津波)
- 19日(火) 全国学力学習状況調査
- 20日(水) 交通安全教室
- 21日(木) 家庭教育学級開講式 学級PTA、保護者会
- 25日(月) 三島中学校集合学習会
- 27日(水) 体力・運動能力テスト
- 28日(木) PTA総会(兼役員会)

**児童生徒会のSDGs活動への感謝状**



**感謝状**

ユネスコ世界寺子屋運動

瀬戸内町立伊子茂小中学校 殿

ユネスコ世界寺子屋運動にご協力いただき 誠にありがとうございます  
皆さまからのご寄付の一つ一つが ESG (持続可能な開発目標) の掲げる「誰一人取り残さない」という目標達成につながっていきます 私たちはこれからも国籍や宗教 年齢や性別にかかわらず 世界中すべての人たちが教育を受けられる社会を目指し 平和の実現に貢献できるよう活動を続けてまいります 応援して下さるみなさまに心より感謝いたします

公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟  
会長 佐藤 美樹

鹿児島ユネスコ協会  
会長 吉田 浩

2022年3月10日

**南日本新聞「若い目」 3月6日**

伊子茂小1年生  
もつすぐ2年生  
ぼくは今年、小学校に入学しました。1年生はぼく1人だけでした。入学するまえは、1人でちゃんとできるかなあ、とふあんだったり、1人だからさびしいなあ、とおもっていました。でも入学したら、そのふあんでもさびしさもなくなりました。どうしてかというと、ぼくのクラスは2年生2人とぼくをあわせて3人のクラスだからです。ぼくがこまっていたら2年生が、「だいたいじょうぶ」とたすけてくれます。じゅぎょうでは、1人で学しゆうすることもあ

れば、2年生と学しゆうすることもありません。みんなと学しゆうするといけんがいつい出で、とてもたのしいです。2年生がお手本を見せてくれたり、アドバイスをくれたり、アドバイスしてくれたりしたので、なわとびや一りん車が上手にできるようになりました。ぼくはもつすぐ2年生になります。2年生のうちにちゃんたちがぼくにしてくれたように、1年生がこまっていたらたすけたり、お手本になつたりすることができるようになりたいです。(瀬戸内町)